

東文化会館 利用料金の減免に関する基準

1. 利用料金の減免基準（駐車場を除く）

利用料金の減免基準（駐車場を除く）	減免額
（１）市又は指定管理者が主催する行事のために使用するとき。	全額
（２）前各号に掲げるもののほか、指定管理者において特別の理由があると認めるとき。	半額

2. 駐車場の減免基準

駐車場の減免基準	減免額
（１）身体障害者福祉法（昭和 24 年法律第 283 号）第 15 条に規定する身体障害者手帳の交付を受けている者が自ら運転する自動車又は同乗する自動車を駐車する場合で当該手帳その他当該手帳の交付を受けている者であることが確認できるものとして市長が適当と認めるものを提示することができるとき。	駐車料金の 全額
（２）療育手帳制度について（昭和 48 年 9 月 27 日付け厚生省発児第 156 号厚生事務次官通知）に基づく都道府県等の規程により療育手帳の交付を受けている者が同乗する自動車を駐車する場合で当該手帳その他当該手帳の交付を受けている者であることが確認できるものとして市長が適当と認めるものを提示することができるとき。	
（３）精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和 25 年法律第 123 号）第 45 条第 2 項の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者が自ら運転する自動車又は同乗する自動車を駐車する場合で当該手帳その他当該手帳の交付を受けている者であることが確認できるものとして市長が適当と認めるものを提示することができるとき。	
（４）難病の患者に対する医療等に関する法律（平成 26 年法律第 50 号）第 7 条第 4 項の規定により医療受給者証の交付を受けている者が自ら運転する自動車又は同乗する自動車を駐車する場合で当該受給者証を提示することができるとき。	
（５）前各号に掲げるもののほか、指定管理者が特に必要があると認める自動車を駐車するとき。	その都度指定管理者が定める額